

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科に、冠攣縮性狭心症で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学循環器内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

冠攣縮性狭心症における臨床的表現型と血管栄養血管 (vasa vasorum) に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学循環器内科学講座 教授 赤阪隆史

3. 研究の目的

冠攣縮性狭心症における OCT 画像での冠動脈の血管性状及び血管栄養血管 (vasa vasorum) の分布/体積、また臨床的表現型 (びまん性/限局性) との関連を評価し、血管性状及び血管栄養血管 (vasa vasorum) の分布/体積が臨床的表現型を規定する因子となりうるかどうかを明らかにするために研究を行います。また、冠攣縮性狭心症において血管栄養血管 (vasa vasorum) の体積が胸痛の再発 (予後) と関係するかについても検討を行います。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

胸痛症候群の患者さんで、平成 20 年 1 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までの期間中に、冠攣縮性狭心症と診断され、カテーテル検査を受けた方を対象とします。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者さんの年齢、性別、身長、体重、糖尿病の有無、高血圧の有無、脂質異常症の有無、喫煙歴の有無、飲酒歴の有無、冠動脈疾患の家族歴、内服歴 (アスピリン、ワルファリン、ACEI/ARB、β 遮断薬、硝酸薬、スタチン)、血液検査 (腎機能障害の有無)、心電図異常の有無、心臓超音波所見 (左室壁運動異常の有無等)、冠動脈カテーテル検査中に施行した光干渉断層法 (OCT) 画像 (血管性状/血管栄養血管 (vasa vasorum))、2017 年 9 月時点までの予後 (急性冠症候群の発症の有無) に関する情報です。

(3) 方法

冠攣縮性狭心症における OCT 画像での血管栄養血管 (vasa vasorum) を検索し、臨床表現系や予後との関連について検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用さ

れることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学循環器内科講座 担当医師 樽谷 玲

TEL : 073-441-0621 FAX : 073-446-0631

E-mail : taruy@wakayama-med.ac.jp